（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	ほうかごきっず			
○保護者評価実施期間	令和8年　2月　6日		～	令和8年　2月　14日
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	31名	（回答者数）	25名
○従業者評価実施期間	令和8年　2月　6日		～	令和8年　2月　14日
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8名	（回答者数）	8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年　2月　28日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	自然に囲まれた事業所	自然に囲まれた敷地内で、季節を感じまた、生き物（虫やカメ）を育てる、お世話することで、命の大切さを学べる機会が多くある。	子どもたちの声や発想を大切にしながら、継続して活動に取り入れていきたい。
2	地域小学校と支援学校児童が混在する事業所	違う学校のお友だちと遊んだり、活動をするなかで、いろんな思いや考えに気づいたり、思いやる気持ちが育ち心の成長が感じられる。	子どもたちが選べたり、考える（工夫）ことができる活動内容を設定し、年齢別活動が経験できたらと考えている。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士が話し合ったり交流する機会・勉強会などが発信できていない。	それぞれのご家庭の事情や、曜日によって利用児童の顔ぶれも違うため、全体で交流することが難しく、取り組み活動を見て頂きながら、保護者同士の交流ができればと考えて取り組んできたましたが、やはり子どもと一緒の交流が難しいという声があった。	前期、後期に分けて小人数からの交流会を実施していきたい。保護者の方の意見を聞きながら、学習会が開催できればと思います。
2			
3			